まじょりー

《創刊号》

２００８年５月号

編集スタッフ：隠密主婦数名

まじょりーＨＰ：
基本的に記事のみ掲載中[↓]
http://sirasetai.web.fc2.com/gazouokiba.html

お問い合わせ等：
こちらのアドレスまで[↓]
kusanoneblue@hotmail.com

(^_^)/ (^_^)/ (^_^)/

編集部より

●「まじょりー」を発刊して。

理想としては、毎月発刊したいのですがこの冊子が出来るまでに半年も掛かってしまったのでもう…（涙）と言うことで『月刊』ならず『不定期刊』になってしまいました。

読者からの声が聞きたいので、読者のコーナーなど作りたいのですが、果たして声が集まるかどうか…。

ところで、私達の言う「マスコミ」・「テレビ」という言葉は「大手新聞社」「全国ネットの大手テレビ局」といった日本中の誰もが知っているメディアのことを総称しているのであって、「何から何まで全部」と言っている訳では無いので、そこのところ、誤解の無きようお願い致します。この冊子では一方的にメディアにもの申しているように見えるかも知れません。しかし、そもそもテレビなどのメディアに高みから決めつけ報道をされた場合、一般人に反論できる場所はせいぜい雑誌程度…。テレビで言っても編集され、その力の差は歴然としています。この冊子などは、一般人の小さな小さな声に過ぎないのだと私達は思っております。（編集部総意）

◆えー、私は情報に飢えています。もっともっと、各地方の情報が知りたいです！よろしければ、自分達のお国自慢でも、何でも結構です。田舎が頑張るお話もたくさん聞きたいですし、そのお話を、冊子にお載せしたいです。

首都東京の、規制だらけのメディアが発する情報だけではなく、日本の各地の声・価値観なども発掘したいですね！

ちなみに私は関西人ですが、関西の民放はなかなか凄いですよ。番組によっては東京発のメディアで規制が掛かって言えないようなこともガンガン言っていますし。大阪府は財政は大変だけど、テレビは気を吐いていますね。

橋下府知事のイメージだって、関西のテレビで見る彼と、全国ネットに出ていた時のイメージはかなり違いますし。知事に対して東京のテレビが色々言っていますが、トンチンカンな事もよくありますね。関西の人はその辺に違和感があるんじゃないのかな。（白瀬）

◆小冊子のお話を伺ってから、自分に出来ることなんぞあるかしら？と思っていたのですが、ほんの少しでもお手伝いできてよかったと思っています。

ついつかはこのような冊子が必要なくなってママたちひとりひとりが自分の住む日本に関心を持ち、テレビの罠を見破れるようになりますように…（えむ）

【豆知識】

私たちが税金で負担している中国人留学生の費用一覧

1)奨学金 ― 月額 142,500 円（年 171 万円）
2)授業料 ― 国立大学は免除、公立・私立大学は文部省が負担(年 52 万 800 円:現時点)
3)渡航旅費 ― 航空券支給　東京-北京（111,100 円）
4)帰国旅費 ― 奨学金支給期間終了後所定の期日までに帰国する場合は航空券を支給（111,100 円）
5)渡日一時金 ― 25,000 円
6)宿舎費補助 ― 月額 9,000 円または 12,000 円（年 144 万円）
7)医療費補助 ― 実費の 80 %

◎ 上記 1) +2)+3)+4)+5)＝380 万円！**年に 380 万円** 也

※ちなみに留学中の政治活動は禁止。しかし長野の聖火リレーには多数で駆けつけ、巨大な中国旗を振り日本人への暴力も…。日本との約束も法律も破っています。